



国内10例目！

## 広島県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認!!

(農場所在地：広島県北広島町  
飼養羽数：約8万羽)

### 【経緯】

- 広島県は、3月11日(月)、死亡羽数が増加している旨の通報を受け、農場への立入検査を実施した。
- 農場での簡易検査が陽性であったため、遺伝子検査を実施した結果、3月12日(火)、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認した。

※ 引き続き下記の衛生管理をお願いします。

### ◎毎日の健康観察

死亡羽数の増加(1日の死亡率が過去3週間の平均の2倍以上)

※死亡率が2倍未満であっても、通常と異なる症状(まとまって死亡している、元気がない、餌食いが悪い、沈うつ等)、生産面での異状(産卵率の低下等)にも注意してください!

### ◎飼養衛生管理基準の遵守の徹底

- 衛生管理区域、家きん舎に立ち入る際の手指消毒
- 家きん舎ごとの専用衣服と長靴の着用
- 出入りする車の消毒
- 防鳥ネットの破損有無の確認、修繕
- ネズミ等の小動物対策、駆除
- 農場周辺への消石灰散布

農場への侵入を防ぐため、確実に消毒を実施してください!!

◎異状を発見したら、直ぐに家畜保健衛生所に通報!!

⇒ 048-521-1274